



三原市長  
五藤 康之

新年明けましておめでとうございます。平素より本市のまちづくりにお寄せいただきありがとうございますご支援、ご協力を深く感謝申し上げます。また、東日本大震災で被災された皆様へお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

本年は、長期総合計画後期基本計画の中間年で、本市のさらなる飛躍への足掛かりになる年として、諸課題の解決を図ってまいります。

さて、経済面では、欧米経済の悪化に伴う急激な円高加速などにより、今後も景気低迷が続くと予想されています。本市を取り巻く環境も依然として厳しい状況にありますが、安心・安全で住み続けたいまちづくりに積極的に取り組んでまいります。

とりわけ、長年の課題であります、南小学校のグラウンド共用問題の解消、並びに武道館の再建と保育環境の充実を図るため、帝人



用地を取得したところであります。これにより、一帯を教育・福祉エリアとして整備してまいります。また、駅前東館跡地の活用につきましては、中心市街地の活性化とおもてなしのまちづくりの拠点として、引き続き理解を求めてまいります。

3月には念願の三原バイパスが全線開通し、これに合わせて道の駅「みはら神明の里」がオープンします。広域的な観光・交流の拠点、産業振興・地域活性化の起爆剤として大いに期待しています。

これからのまちづくりを推進していく上で重要なことは、市民協働の視点で進めていくことです。皆様のより一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

市民の皆様が健康で幸せを実感できる年になりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



三原市議会議員  
白須 均

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、清々しい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、東日本大震災で被災された皆様へお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、国内の経済状況に目を向けてみますと、東日本大震災の復旧・復興需要が現れ始め、新興国への輸出の増加が見込まれる一方で、急激な円高の影響が懸念されるなど、先行き不透明で不安定な情勢が続く見込みです。

本市におきましても、景気回復の遅れや税収の落ち込みなどにより、大変厳しい財政見通しとなっております。しかし、少子・高齢化対策、地域経済の活性化、防災対策、環境対策、教育環境の充実など、さまざまな行政課題に取り組んでいかなければなりません。

このような中、二元代表制の一翼を担う市

議会としましては、実りある議論を繰り広げ、市民の皆様のご意見を市政に反映させるとともに、公正・公平で効率的な行政運営を推進するため、チェック機能を十分に発揮してまいりますと考えています。

また、議会が果たすべき重要な責務の一つである議会の政策立案や提言機能につきましても、昨年12月の議会で、議会基本条例や議員定数条例の一部を改正する条例を制定したところです。

今後とも、市民の皆様のご代表という自覚のもと、全力を挙げ、一丸となって、諸課題の解決と市政発展に努めてまいります。

結びに、本年が市民の皆様にとって幸多き年となりますことを心からお祈り申し上げますとともに、今後もより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、年頭のごあいさつといたします。